

公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合

2021 年度事業計画

公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合では、陸上競技を通じて生涯スポーツの普及振興に寄与することを目的とし、各事業に取り組むものとする。

2020 年度は新型コロナウイルスの影響により、国際競技会が開催されず、全国競技会も中止せざるを得ないことになってしまった。

2021 年度においても、新型コロナウイルスの流行が世界的に収束せず、世界大会、アジア大会においては、2021 年の開催は早い時点で中止が確定し、全日本マスターズも昨年引き続き開催が難しい状況である。対象者に高齢者を含む競技会の開催は非常に厳しい状況が続いている。

全国各地での競技会においては、参加者を限定するなどの工夫をし、感染拡大予防策を講じての開催となる。苦しい1年となるが、安全・安心を第一とし、この難局を乗り越えたい。

2021 年度の主な事業は以下の通り

(1) 全国競技会の開催

- ① 全日本マスターズ混成競技会の開催 (10月9日-10日 石川)
- ② 全日本マスターズ駅伝の開催 (12月18日-19日 東京)

(2) 国際競技会への参加

- ① ワールドマスターズゲームス 2021 関西への参画

(3) 年間記録集の発行

(4) 社会貢献事業

- ① 陸上競技の普及啓発講習会および講演会の開催